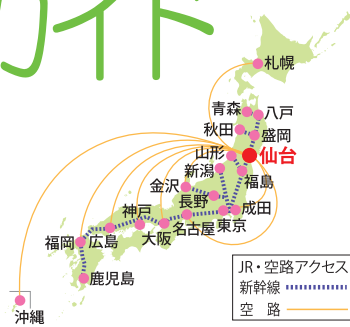


伊達な旅ガイド

Vol.207

笑顔咲くたび 伊達な旅
仙台 Sendai & Miyagi, where smiles blossom 宮城

伊達な旅紀行
いいトコ!
みやぎ
毎週月曜日
19:54~20:00
BS-TBSにて大好評放送中



8月31日
放送

松島で島巡り

日本三景の一つである松島。大小260余りの島々からなる松島湾は、日本で初めて「世界で最も美しい湾クラブ」への加盟が認められました。松島を間近で楽しむなら、島巡りを楽しめる遊覧船がおすすめ。また、抹茶を飲みながらゆったり過ごせる、伊達政宗公ゆかりの「観瀾亭」をはじめ、多くの見どころや飲食店もあります。日本が誇る絶景を見に来てみませんか。



松島島巡り観光船
Tel.022-354-2233

約50分かけて島巡りが楽しめます。
1日8本運行。

島の案内人

松島島巡り観光船企業組合 本村 泰司さん
「260余りの島々全部に名前が付いています。潮の上下によって、見える島と見えない島があります」



観光船で巡ることができる島々



在城島



本村さん

伊達政宗公がこの島で月見の宴を開いたと伝えられています。そのとき政宗公は「このように見渡す限りの視界なれば 落城の憂い無し」と言ったのですが、家来が勘違いをしたことから、城がなくても在城の島と書いて在城島と呼ぶようになったといわれています

双子島(亀島、鯨島)



本村さん

亀と鯨が並んだ姿に見えたことにより、昔の人が双子島と呼ぶようになりました

鐘島



本村さん

4つの穴に打ち寄せる波が、あたかも鐘を打つように聞こえるところから鐘島。または、一つの穴が昔の小判に似ていたため「金島」と付けられ、それがいつの間にか鐘島になったという説があります

化粧島



本村さん 丸くあいた穴が鏡に見えることから名付けられました。

千貫島



本村さん

伊達政宗公が、島の形が良いことを大変気に入り、「この島を余の館に運ぶ者あらば、銭千貫を遣わす」と言ったことから名付けられました

遊覧の後に立ち寄った場所

観瀾亭

Tel.022-353-3355

豊臣秀吉の伏見桃山城にあった茶室を、伊達政宗公がもらい受け移築した建物。月見御殿とも呼ばれ、藩主の納涼、月見の際のあずまやなどに利用されていました。



レディースセット

松島で作られたスイーツが一度に味わえる抹茶のセットです。

